

成長・貢献・感謝

中央委員会

羽地中学校
学校だより 15 号
2019. 4. 23



- 中央委員会心得
- 代表的自覚と意識を持つ。
- 積極的に発言する。
- 他人の意見をよく聞く。
- 質問し、はっきりと理解する。
- メモする。
- 提出日を守る。



生徒会の中央委員会を参観しました。新年度初めての中央委員会の議題は、新入生歓迎会の取り組みです。執行部から原案が提案され、概ね原案どおりに進行了ましたが、1年生からのハンディ追加動議があり、1年生のみ外から中には入れるハンディを3年生が了解すると、2年生もハンディがほしいと修正動議。しかし、2年生は身体能力が高いからダメだと1年、3年生が反対し、多数決で2年生はハンディなしと決議されました。

対戦表では、職員チーム参戦のA案が示されたが、3年生の試合数が少なく、1回負けると試合がないので、試合回数を増やすB案でまとめ、可決されました。試合数が多いB案は、集合・準備時間を短縮しなければならず、全員で協力して時間どおり活動するよう確認した。また、表彰については、優勝・準優勝の他に、学年応援賞も追加で提案され、可決されました。1時間強に及ぶ話し合いが活発に行われ、充実した活動であったと思えます。専門委員長の皆さんも良く発言していました。皆さん、ご苦労様でした。大会が成功することを願っています。



全国学力学習状況調査 話すこと実施する



18日(木)、全国学力学習状況調査が全国・県内で一斉に開催されました。(3年生)
今年度は、英語のテストで初めて「話すこと」の調査が行われ、ネットから出題される問題にマイクを使って話していく解答方法でした。話したことは録音され、評価されません。
隣の解答者が近すぎて声が漏れたり、つられて間違った答えを話すなど、テストの方法に課題が残りました。
市の学力調査も実施しました。(1、2年生)